

※本レジメン集は外来化学療法加算の算定を行っているレジメンのみを掲載。
※当加算を取れない治療法や削除となったレジメン等のため、登録記号・番号に欠番がある場合あり。

K悪性黒色腫1

対象疾患	悪性黒色腫	レジメン名	DTIC+ACNU+VCR+IFN-β療法 (DAV-Feron療法)		
1コースの期間 (休薬期間含む)		28日			
総コース数	制限なし				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	オランザピン5 mg	1 T	経口	ゆっくり	day 1~4 (Max day 1~6)
2	生食100 mL (ルートキープ用)	1 P	点滴静注		day 1~5
3	アプレピタント125 mg (day 1)、 80 mg (day 2~3) ※ホスネツピタント未使用の場合	1 Cap	経口	30分	day 1 (125 mg)、day 2~3 (80 mg)
4	生食100 mL	1 P	点滴静注		day 1~5
	デキサメタゾン6.6 mg	1 V			
	デキサメタゾン1.65 mg	2 A			
	パロノセトロン0.75 mg	1 V			
	ホスネツピタント235 mg ※アプレピタント未使用の場合	1 V			
5	ダカルバジン (DTIC)	140 mg/m ²	点滴静注	2時間	day 1~5
	生食250 mL	1 P			
6	ニムスチン (ACNU)	80 mg/m ²	点滴静注	数分	day 1
	生食50 mL	1 P			
7	ビンクリスチン (VCR)	0.8 mg/m ²	点滴静注	数分	day 1
	生食50 mL	1 P			
8	インターフェロンβ (IFN-β)	300万 IU/body	局所皮内注	数分	day 1~5
	プロカイン2%	1 A			
9	生食50 mL (フラッシュ用)	1 P	点滴静注	全開	day 1~5
血管外漏出 リスク分類	DTIC: 炎症性 ACNU: 壊死性 VCR: 壊死性 IFN-β: 非炎症性 ※VCRはビンカルカロイド系抗がん剤であり、漏出時の患部の冷罨法は禁止 (潰瘍形成を促進する)。血流を増加させ薬剤を分散、希釈させるため温罨法が推奨されている。				
催吐性リスク分類	レジメン全体: 高度 (DTIC: 高度 ACNU: 軽度 VCR: 最小度 IFN-β: 不明※) ※がん診療ガイドラインより				
インラインフィルター の要不要	VCR投与のため、インラインフィルターは使用禁止				
備考欄	※オランザピンは、1日最大10 mgまで増量可能。day 1は抗がん剤投与前の投与であるが、day 2以降は日中の眠気軽減目的のため、眠前ではなく夕食後投与とされている。また、糖尿病患者には禁忌であり、糖尿病リスク因子を有する患者や75歳以上の高齢者に対する投与の安全性は確立されていないため、血糖上昇や傾眠などの有害事象に注意が必要である。 ※NK ₁ 受容体拮抗薬は、ホスネツピタント235 mg/dayをday 1またはアプレピタント125 mg/day (day 1、抗がん剤投与開始1時間~1時間30分前)、80 mg/day (day 2~3、午前中)のいずれかを投与する。				

K悪性黒色腫2

削除

DAC-tam療法

K悪性黒色腫3

対象疾患	悪性黒色腫	レジメン名	Nivo単剤療法(2週間隔法)		
1コースの期間(休薬期間含む)		14日			
総コース数	制限なし				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
1	生食100 mL(ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1
2	ニボルマブ(Nivo)	240 mg/body	点滴静注	30分	day 1
	生食100 mL	1 P			
3	生食50 mL(フラッシュ用)	1 P	点滴静注	全開	day 1
血管外漏出 リスク分類	Nivo:非炎症性				
催吐性リスク分類	Nivo:最小度				
インラインフィルター の要不要	Nivo投与のため、0.2又は0.22 μmインラインフィルターを使用				
備考欄					

K悪性黒色腫4

対象疾患	悪性黒色腫	レジメン名	Nivo単剤療法(4週間隔法)		
1コースの期間(休薬期間含む)		28日			
総コース数	制限なし				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
1	生食100 mL(ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1
2	ニボルマブ(Nivo)	480 mg/body	点滴静注	30分	day 1
	生食100 mL	1 P			
3	生食50 mL(フラッシュ用)	1 P	点滴静注	全開	day 1
血管外漏出 リスク分類		Nivo:非炎症性			
催吐性リスク分類		Nivo:最小度			
インラインフィルターの 要不要		Nivo投与のため、0.2又は0.22 μmインラインフィルターを使用			
備考欄					